

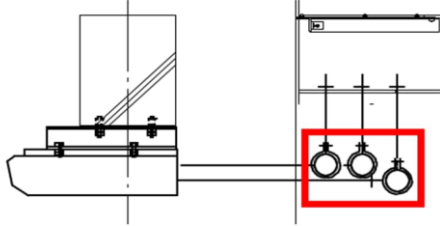
中学校施設整備事業 中学校体育館棟空調設備新設工事に係る質問回答

回答日：令和8年4月20日

質問No.	該当箇所	質問事項	回答
19-1	E-07,08,09	以下区間の露出配管の高さをご教授願います。北・東の体育館立面図および、校舎側立面図があれば、そちらに図示した資料を提供頂けますでしょうか。	体育館棟立面図及び校舎棟立面図は作成しておりません。各区間における露出配管の高さは以下のとおりです。
19-2	E-07,08	①地下既存電気室から屋外に出た後～外壁2階部分まで立ち上げの区間	地階FLから約9.0mです。
19-3	E-08	②①～2階外壁底上部～渡り廊下外壁までの区間	GLから約4.0mです。
19-4	E-08,09	③②～渡り廊下外壁～体育館外壁まで到達の区間	GLから約4.5mです。
19-5	E-09	④③～スロープ上部の体育館外壁～階段壁の貫通入線部までの区間	GLから約4.5mです。但し、階段壁の貫通入線部付近は窓上部を貫通するためGLから約5.5m(スロープから約4.5m)です。
20	E-08	校舎棟側2階外壁底上部の露出配管施工時、可能であれば底上部面にて歩行および作業を行ってもよろしいでしょうか。	底上の作業は可能です。
21	E-03	既設配電盤の停電作業に伴い、当該建物の電気主任技術者様への作業立会依頼費用は、別途としてよろしいでしょうか。	8月に実施予定の停電点検に合わせて停電作業を行う場合、電気主任技術者の立会費用は不要です。別日での実施となる場合は契約後の協議により決定します。

質問No.	該当箇所	質問事項	回答
22	E-08	校舎側の構内および外壁の工事は平日日中に実施可能と考えてよろしいでしょうか。	作業内容によるため、実施可否は施設管理者との協議により決定します。
23	M-01 5.法令による区画	防火区画(112条区画)のわかる図面を下さい。	参加者へ別途通知します。
24	M-01 M-06 M-07 ドレン管の材質	屋外露出管はカーVPとなっていますが、40A未満はありません。M-06,07にドレン屋外露出30Aがありますが、如何でしょうか。	VPとします。
25	M-02 図2.機器の吊り施工例	機器表記載機器で該当する機器をご指示下さい。	該当機器はありません。
26	M-05 バルク用調整器	漏洩検知装置付きとなっていますが、現地での確認のみで宜しいでしょうか。他の室でも警報確認が必要であれば、積算できる図面を下さい。	現地での確認を想定しております。
27	M-02 ⑱ E-01 ⑳ A-01 ㉔ 廃石綿等、 廃PCB等	M-02 にのみ廃石綿等、廃PCBに○が付いています。 中学校の竣工した年、及び現時点で想定される廃石綿、PCB等を教えて下さい。	校舎棟は平成8年度竣工(平成25年度改修)、体育館棟は平成26年度竣工です。 廃石綿に関する事項については、質問No.6と同様です。 廃PCBは校舎棟、体育館棟ともに想定しておりません。
28	E-01 ㉓ 探査機	「躯体貫通箇所は探査機を使用し、コンクリート内配筋を避け貫通すること」記載されています。 設備、建築も同様に、レントゲンではなくRCレーダーを使用しても良いと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
29	M-08 防球ガード内の保温仕様	防球ガード内の冷媒、ドレン管の保温は隠蔽仕様で宜しいでしょうか。ご指示下さい。	お見込みのとおりです。

質問No.	該当箇所	質問事項	回答
30	M-07 M-08 冷媒管吊間隔	GHP-N×8台用冷媒、ドレン横引配管が、X通り鉄骨梁からの吊となっているようですが、吊間隔が6.5mとなります。その間の吊が必要な場合には、吊方法をご指示下さい。	GHP-Nを設置する梁からY通り鉄骨梁にL型鋼を渡して、配管を吊ってください。詳細は施工図にて協議します。
31	M-07 冷媒管ルート	X11～Y3-Y7間の冷媒配管の高さを、A-10に示して下さい。	X11-X12の屋上スラブより+500mm程度を想定しています。詳細は施工図にて協議します。
32	M-07 冷媒管ルート	X10-X11～Y2間の冷媒ドレン管の高さを、M-08に示して下さい。配管を屋根から吊るのであれば鋼材の位置を教えてください。収納スペース2にも足場が必要と思われるのですが如何でしょうか。	アリーナ部分と同程度の高さを想定しております。鉄骨間にL型鋼を渡して吊る、または壁沿いにブラケットで設置を想定しております。詳細は施工図によるものとし、足場については必要に応じて協議します。
33	M-06 M-07 露出配管の保温仕様	1階器具庫1～3、調整室、ステージ倉庫、2階収納スペース1、2の配管保温仕様は、屋内隠蔽仕様で宜しいでしょうか。ご指示下さい。	器具庫1、3は屋内隠蔽仕様、それ以外は屋内露出仕様とします。
34	E-08 電線管ルート	渡り廊下～ドライエリアに至る電線管は屋外露出配管でしょうか。配管断面図を下さい。ドライエリアの高さをご指示下さい。	屋外露出配管です。配管断面図は作成しておりません。ドライエリアの高さは、床面からGLまで約5mです。
35	E-09 電線管ルート	体育館棟X4-Y2～本管棟Cに至る電線管は屋外露出配管でしょうか。配管断面図を下さい。	屋外露出配管です。配管断面図は作成しておりません。
36	M-05 GHP室外機の親機、子機	GHP室外機の親機が2台計上されていますが、競合メーカーがない為、 ・親機1台+子機1台 ・親機1台+子機2台 を ・親機1台+子機1台 2組 ・親機1台 に変更しても宜しいでしょうか。	可とします。 ただし、GHP-HBとの適合性について留意してください。
37	M-06 A-08、09 冷媒ルート 駐車場フェンス	室外機置場から冷媒配管ルートを見ると、駐車場のフェンスに開口が必要となりますが、開口後、フェンスの仕上げについてご指示下さい。	カット面について、タッチアップによるさび止め塗装を行ってください。

質問No.	該当箇所	質問事項	回答
38	工事仕様書	数量明細がございしますが、参考数量と 考えてよろしいですか。(質問回答日 から入札日まで時間が無い為、弊社 独自の拾いによる明細で作業中です) ご指示下さい。	参考数量ではありません。 数量に疑義がある場合は、契約後に 協議します。
39	M-06	プール壁面に設置された採水口(消防 隊専用)までのルート途中の通路床面 に冷媒配管が設置される計画となっ ておりますが、消防法上問題ないと考 えてよろしいでしょうか。	通路床面に設置する冷媒配管は、消 防法に抵触しません。なお、消防協議 等により計画を変更する場合は、受注 者と協議します。
40	図面番号 M-01 3 共通事項 13 空気調 和設備	総合試運転調整に湿度の項目がござ いしますが、室内条件(学校(一般系統)) の欄には湿度の条件の記載が見当た りません。湿度については、測定のみ でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
41	図面番号 M-02 18 建築副 産物の 処理につ いて	廃石綿等・廃PCB等の項目にチェック がございしますが、数量書には該当す る記載が見当たりません。今回の工事 において、対象となる工事は発生しな いという理解でよろしいでしょうか。	質問No.6同様。
42	図面番号 M-08	下図に示す機器番号「GHP-N」に接続 する冷媒配管及びドレン配管の保温 の仕様については、屋内隠蔽としてよ ろしいでしょうか。 	屋内露出仕様とします。
43	工事仕様書 空気調和設 備	冷媒配管及びドレン配管において、屋 内一般として数量が計上されており、 保温工事が一式で計上されておしま す。施工区分の違いについては、ど のように見込めばよろしいでしょうか。	質問No.33同様。
44	図面番号 A-15	器具庫に取り付けられるSDの扉に室 名を入れるように記載がございしま すが、当該仕様の詳細についてご教示 いただけませんでしょうか。	カッティングシート貼りとし、文字サイ ズ・色等は施工者提案とし、承認を得 たうえで施工してください。